

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	08	124330	国際都市推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		17,472	18,059		587
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	374	0		-374
	地方債	0	0		0
	その他	48	41		-7
	一般財源	17,050	18,018		968

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	～
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標

生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯

外国人の定住促進、交流人口の増加を図るため、様々な環境整備と海外への情報発信を行い、花巻市の国際化を推進しようとするもの。

事業概要

- 国際都市推進員の活用等 3,555千円
- 国際交流センター運営業務委託 11,805千円
- 公益財団法人花巻国際交流協会補助 2,491千円
- 公益財団法人花巻国際交流協会が行う国際理解推進事業等への補助
  - ・国際理解推進事業（多文化サロン、市民語学講座）
  - ・定住外国人支援事業（コミュニケーション支援、生活支援）
  - ・国際交流情報提供事業、国際交流団体活動支援事業・国際フェアinはなまき代替事業等
- 団体への負担金 10千円
  - ・岩手県日唄協会会費
  - ・JICAボランティアを支援するいわての会
- （仮称）花巻市多文化共生推進プラン策定に向けた検討 198千円

担当部署	18150000 生涯学習部 国際交流	担当課長	梅原 奈美
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

- |                                                                                                                    |                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 国際都市推進事業費 R 4 決算額                                                                                                  | 18,059千円                      |
| 1. 国際都市推進員の活用等<br>報酬等2,836千円、その他（筆耕翻訳料ほか）719千円                                                                     | 3,555千円                       |
| 2. 国際交流センター運営委託<br>委託先：公益財団法人花巻国際交流協会<br>場所：花巻市交流会館<br>内訳：人件費3人分10,116千円、事務費616千円（車両借上、通信運搬費等）、消費税1,073千円          | 11,805千円                      |
| 3. 花巻国際交流事業補助金<br>多文化サロン、語学講座、定住外国人支援事業、団体育成費、国際フェアinはなまき代替事業等                                                     | 2,491千円                       |
| 4. 国際交流団体等への負担金<br>岩手県日唄協会会費<br>※R4は新型コロナウイルス感染症の影響により会費徴収なし<br>JICAボランティアを支援するいわての会負担金                            | 10千円<br>0千円<br>10千円           |
| 5. 多文化共生推進プラン（仮）の策定<br>アドバイザー謝礼 @23,000円×1名×3回=<br>アドバイザー旅費 @1,520円×1名×3回=<br>策定委員謝礼 @4,000円×11名×1回+4,000円×10名×2回= | 198千円<br>69千円<br>5千円<br>124千円 |

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	08	124340	国際姉妹都市等交流推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	662		662
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	230		230
	一般財源	0	432		432

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返		期間限定	～
------	---	-------	--	------	---

部重点施策における目標					
生涯学習の推進					

事業開始の背景・経緯					
異文化の相互理解を深め、国際感覚の醸成を図ることを目的に実施している事業である。					

事業概要					
○公益財団法人花巻国際交流協会補助 425千円 公益財団法人花巻国際交流協会が行う交流事業への補助 ・青少年海外派遣研修事業（市内中学2年生を、ホットスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村へ6名ずつ派遣。） ・海外青少年受入交流事業（ホットスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村からの青少年をホームステイで受け入れ。） ・市民等交流事業（国際姉妹友好都市からの市民等を受け入れ。）・海外来訪者受入事業 ○姉妹都市等交流受入のバス借上料 0円 ○大迫高校生ベルンドルフ市派遣 0円 ○ラットランド市35周年記念事業 237千円					

担当部署	18150000 生涯学習部 国際交流	担当課長	梅原 奈美
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細1			
○国際姉妹都市等交流推進事業費	決算額	662千円	
1. 花巻国際交流協会の姉妹都市等交流事業への補助金	425千円		
(1) 青少年海外派遣研修	391千円		
※新型コロナウイルス感染症の影響により派遣は中止し、代替事業としてオンライン姉妹都市交流事業を実施			
①ホットスプリングス市派遣	0円		
②ベルンドルフ市派遣	0円		
③ラットランド市派遣	0円		
④クリントン村派遣	0円	各地 生徒6名、引率1名 旅費交通費等	
⑤オンライン姉妹都市交流事業	391千円	パソコンレンタル料、講師謝礼等	
(2) 海外青少年・市民等の受入	34千円		
①青少年受入交流事業	0円	各姉妹・都市都市等中高生	
②市民等交流事業	0円	ホットスプリングス市教員、市民	
③その他	34千円	海外来訪者 等	
2. 姉妹都市等交流受入れのバス借上料	0円		
斥用バスの稼働台数に制限があるため、バスを借上げる			
①大型バス @99,000円× 0台=0円			
②小型バス @71,500円× 0台=0円			
3. 大迫高校ベルンドルフ市派遣事業	0円	※大迫支所予算	
※新型コロナウイルス感染症の影響により派遣中止			
4. ラットランド市35周年記念事業	237千円		
※新型コロナウイルス感染症の影響により相互訪問は中止し、記念品を送付			
①報償費 230千円 記念品			
②費用弁償 0円 来訪者宿泊費用			
③需用費 0円 食糧費、消耗品			
④役務費 7千円 記念品送料等			
⑤借上料 0円 送迎用バス（大型）			
5. ベルンドルフ市55周年記念事業（※R7に延期）	0円		
【国際姉妹都市周年事業予定】			
R4	ラットランド市35周年（受入のみ）	※R3→R4延期	
R5	ホットスプリングス市30周年（受入・訪問）		
R6	なし		
R7	ベルンドルフ市60周年※55周年（訪問）	延期分を含めて実施	

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	17	124650	国内友好都市交流推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		58	198		140
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	58	198		140

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	~
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標

生涯学習の推進に努めます。

事業開始の背景・経緯

平塚市とは、「平塚休養の郷」の締結を経て、昭和59年に友好都市提携を結んだ。  
 十和田市とは、新渡戸稲造氏の先祖が花巻から十和田へと移り住み灌漑事業を成功させたことによる縁で平成元年に友好都市提携を結んだ。

事業概要

○友好都市との交流  
 ・友好都市への記念品等報償費 13千円  
 ・友好都市随員旅費 0円  
 ・花巻市友好都市交流委員会補助 185千円、  
 花巻市友好都市交流委員会が実施する事業に対し補助金を交付する。  
 自然体験交流事業、市民ツアー、友好都市との交流に係る団体への助成など

担当部署	18150000 生涯学習部 国際交流	担当課長	梅原 奈美
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 国内友好都市交流推進事業費 決算額 198千円
- 1. 友好都市への記念品等報償費 13千円  
 ・友好都市からの来訪者用 13千円  
 ・平塚マリン交流用記念品 0円
- 2. 友好都市平塚七夕まつり随員職員旅費 0円  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 3. 少年少女マリン交流にかかる随員職員旅費 0円  
 平塚市主催で開催する隔年で開催している事業に、平塚市と友好都市を提携している、高山市、伊豆市、当市の小学生が参加し、友好都市の文化特色への理解を深める。  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 4. 花巻市友好都市交流委員会が実施する事業への補助 185千円  
 (1) 交流活動の推進(芸能・文化、スポーツ、祭り、イベント、観光・物産)  
 (2) 少年少女交流事業の実施(自然体験交流事業) ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止  
 (3) 友好都市の紹介・情報提供事業の実施  
 (4) 市民ツアーの実施(平塚市、十和田市へ)  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により平塚とのツアーは中止
- 5. 平塚市・十和田市交流周年事業 0千円  
 周年事業の予定  
 R1 平塚市(35周年)、十和田市(30周年)  
 R2 無し  
 R3 無し  
 R4 無し  
 R5 無し  
 R6 平塚市(40周年)、十和田市(35周年)